



日本センチュリー交響楽団 × 仕事ライブラリー ハローライフ 既卒就活生、第二新卒者、そして大学4回生へおくる “オーケストラ×若者” 新たな就活プログラム「TheWork」

▶5月末～7月末の約2ヶ月間、日本センチュリー交響楽団と若者就労支援施設・ハローライフ（NPO法人スマイルスタイル企画運営）のコラボレーションによりmusic project「TheWork」を実施します。

▶文部科学省が実施した学校基本調査によると、平成26年3月に大阪府内の大学学部を卒業した者（進学等を除く）のうち、4人に1人が安定した職に就かず卒業していることが明らかになっています。本プロジェクトでは、不安定就労者予備軍になりうる就職活動中の大学4回生と未就職卒業者等を対象に、音楽創作やハローライフ独自の就活プログラムを通じて、自身の就労や日々の暮らしに必要な社会人基礎力の養成をはかります。

▶参加者は、音楽創作プログラムと就活プログラム（全12回）に参加。楽団員や仲間とともに1つの音楽作品を創り上げる中で、日々の暮らしや働き方につながる創造性や社会性を獲得。社会人基礎力養成を目的とした講座・イベントに参加し、就労支援員や様々な業種で働く大人たち、楽団員との関わりの中でつながりや創造の力を借りながら、若年求職者の働くことに対する思考の転換をはかります。

▶2011年度大阪府から独立民営化し、新たな運営を模索する日本センチュリー交響楽団が、本プロジェクトにおいて若年求職者を支援する役割に。昨年に引き続き、2回目の実施となる今年度も、楽団外の才能と交わることでオーケストラの多様なポテンシャルを引き出し、社会における「オーケストラ」の新たな価値を創出します。

【プロジェクト実施概要】 より多くの方々にプロジェクトを発信するため、事業効果測定やアーカイブ映像制作を行います。

【期 間】 5月25日（月）～7月29日（水）

【時 間】 各回 18:30～20:30

【開 催】 音楽創作プログラム7回、就活プログラム5回（全12回）

【定 員】 先着 25名

【対 象】 大学4回生 / 既卒就活生（卒業後概ね3年以内の方） /
第二新卒者

【会 場】 センチュリーオーケストラハウス（豊中市）
ハローライフ 3F（大阪市西区）

【プログラム実施内容】



音楽創作プログラム（実施回数7回）
@センチュリーオーケストラハウス

日本センチュリー交響楽団コミュニティプログラムディレクターであり、作曲家の野村誠のナビゲートで、音のでるもの全てを楽器に見立てた音楽創作プログラム。楽団員によるワークショップや、音の実験など「演奏」することにしばられない自由な発想で進行します。楽団員や仲間とともに1つの音楽作品を創り上げる中で、日々の暮らしや働き方につながる創造性や社会性を身につけます。



就活プログラム（実施回数5回）
@ハローライフ 3F

書類審査や面接を通過するためにひとりで戦うのではなく、就労支援員や仲間をはじめ、様々な業種で働く大人たち、日本センチュリー交響楽団の楽団員など、たくさんの人たちのつながりや創造の力を借りながら、共に歩む就活プログラム。音楽創作プログラムと連動した「働く力」を養成するワークショップや、キャリアパスを考える講座、楽団員によるトークイベントなどを計画。



プロジェクト名称について



【work】：作品、仕事

若者たちがつくりだす音楽「作品」が、「働くこと」「仕事」における自信をとりもどすものになるように。「これこそがぼくらの作品だと、胸を張って演奏できること」「これこそがぼくらの働き方だと、胸を張って働けること」The は、その力強い想いを意味します。

協働事業体・パートナーについて

協働事業体：日本センチュリー交響楽団 <http://www.century-orchestra.jp/>



日本センチュリー交響楽団は 1989 年に活動を開始し、創立 25 周年を迎えた 2014 年には首席指揮者に飯森範親を、首席客演指揮者にアラン・ブリバエフを迎え新たなスタートを切った。ザ・シンフォニーホールやいずみホールでの定期演奏会、東京をはじめさまざまな地域での特別演奏会、アンサンブル活動、「タッチ・ジ・オーケストラ（青少年のためのオーケストラ体感コンサート）」、特別支援学校コンサート、豊中市との協定に基づく「豊中まちなかクラシック」などの多彩な演奏会活動のほか、地域コミュニティとのプロジェクトの推進、ユースオーケストラの運営など教育プログラムにも力を入れている。「優れた演奏により地域の力を発信する」「オーケストラによる感動と癒しを提供する」「優れた才能を発掘し次世代の育成に寄与する」「国際相互理解や平和に積極的に貢献する」の 4 つの理念をもとに、演奏を通して多くの人びとの心に明るい夢が広がることを願い、新しいことに挑戦する、新しい時代のオーケストラとして発展を目指している。

コミュニティプログラムディレクター：野村誠 <http://www.makotonomura.net/>



1968 年生まれ。京都大学理学部卒。作曲家として、オーケストラ、ガムラン、和楽器、ロックバンド、日用品、瓦など、様々な楽器のために作曲し、世界 20 カ国で作品を発表。また、お年寄りから、子どもまで、プロ／アマチュア問わず、幅広く共同作曲を実践。「取手アートプロジェクト 2006」プロデューサー、日英共同の「ホエールトーン・オペラ」監修、「千住だじゅる音楽祭」音楽監督など、国内外で数多くのコミュニティプロジェクトを成功させる。2006 年度、NHK 教育テレビで、子ども向け音楽番組「あいのて」番組監修し、自身も赤のあいのてさんとしてレギュラー出演。第 1 回アサヒビール芸術賞など受賞多数。CD、著書多数。これまでに、京都女子大、京都造形芸大、大阪音大、東京藝大、慶応大、早稲田大、ハダスフィールド大（イギリス）、インドネシア国立芸大、シラパコン大（タイ）などで講師を務める。2014 年 4 月、日本センチュリー交響楽団コミュニティプログラムディレクターに就任。

協働事業体：ハローライフ（企画運営：NPO法人スマイルスタイル） <http://hellolife.jp>



— あなたの人生にいい予感を運ぶ、仕事ライブラリー ハローライフ —
「働く」「仕事」の情報発信基地として、働くことに前向きになれる、笑顔と活力につながる情報やコンテンツ、ワークサポートを提供する若者就労支援施設。労働や雇用に関わる問題は、経済・社会環境の変化に起因するもので、若者個人だけでなく、全ての人に関わる社会全体の問題です。「働く」すべての人、多様な幅広い層とともに切り開いていける、新しい働き方や就労モデルを見つけ実践する中で、「しあわせを感じながら働く人」を多く輩出します。
1 階はカフェとライブラリ、2 階ではコミュニティや場づくりを通じた就労支援サービスの提供、3 階では「働く」「仕事」に関する企画展示やイベント開催、4 階では 1 階のカフェ営業に必要な業務を担いながら、中間的就労プログラムに常時取り組んでいます。

<http://hellolife.jp/the-work2015>

music project 「The Work」は、日本センチュリー交響楽団とNPO法人スマイルスタイルの協働で実施する
新たな芸術価値創造・若者就労支援プログラムです。

本件につきまして、ご取材ご協力のほどよろしくお願い致します。

日本センチュリー交響楽団（担当：かきつか）TEL：06-6868-3030 E-MAIL：kakitsukat@century-orchestra.jp

NPO法人スマイルスタイル（担当：わつだ）TEL：06-6147-3285 E-MAIL：info@hellolife.jp

なお、事業実施のための資金をクラウドファンディング「READYFOR」にて募ります。（5月末開始予定）